

2021年2月26日

「新世代エイジカレッジ2020」で「大賞」を受賞

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：原典之）は、女性営業社員の異業種交流プロジェクト「新世代エイジカレッジ2020」（事務局：株式会社チェンジウェブ）に参加し、2月17日（水）に行われたサミット（最終発表）において「大賞」を受賞しました。

当社チームは、営業部門に所属する非管理職の女性社員が、ラインマネージャー業務を経験する「#マネチャレ！」（マネージャーチャレンジ）を企画し、社内でも実証実験を行いました。実証実験の結果、参加した女性社員23名の多くが将来の管理職就任を意識し、キャリアビジョンを明確化するようになった上、職場のコミュニケーション活性化という成果がありました。審査員からは、「一企業の営業部門に限らず社会全体の課題解決に有効」、「アンコンシャスバイアスを打破する契機になる」等、高く評価されました。

当社は、今後もダイバーシティ&インクルージョンの推進を通じて、「多様な社員全員が成長し、活躍する会社」の実現に向けて取り組んで参ります。

1. 「新世代エイジカレッジ」について

2014年に始まった、営業変革と女性営業の育成を目指すプロジェクトです。2020年度は「Withコロナ時代の次世代型営業モデル」をテーマに、参加企業が実証実験に取り組みました。最終成果発表の場であるサミットでは、有識者のほか各参加企業の経営層等による審査を経て、大賞が決定しました。

【ご参考】新世代エイジカレッジWebサイト：<https://ei.jyo.com/>



2. 当社の取組「#マネチャレ！」概要

「ラインマネージャーは経験豊富な男性社員」という思い込みや、「ラインマネージャーを担う」姿を思い描けない女性社員が多い現状を打破することを目的に取り組んだものです。

営業部門の女性社員23名が、自部署以外の職場で新任ラインマネージャーとして、4日間、原則全ての業務を経験する実証実験を行いました。

3. 受賞理由

以下の点が評価され、受賞しました。

- ・女性社員だけでなく、全社員のアンコンシャスバイアスを打破する契機となった。
- ・取引先から「自社でも取り組みたい」という声が多く、社内外において汎用性が高い。
- ・女性社員のチャレンジ意欲向上のみならず、職場メンバーの意識向上やコミュニケーションの活性化、現任のラインマネージャーに対する業務の棚卸し、職場運営の見直しも進展した。



エイジカレッジ 当社チーム



「#マネチャレ！」参加者

以上